

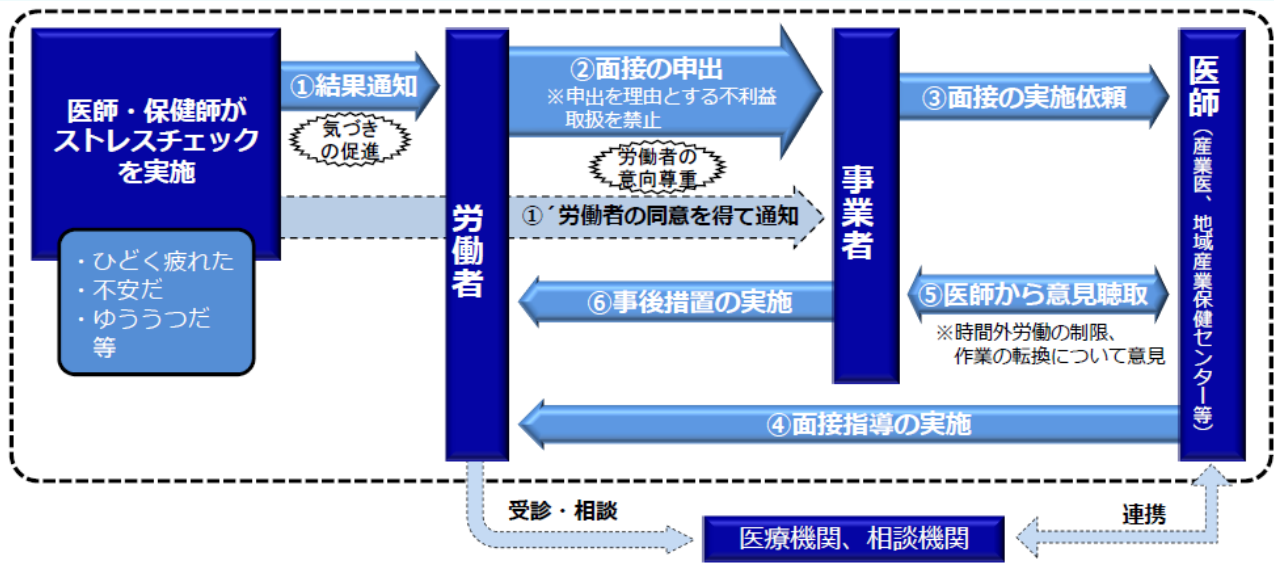


ストレスチェック制度導入に向けて

ストレスチェックって何?

ストレスに関する質問表(選択回答)に労働者が記入し、それを集計・分析することで、自分のストレスがどのような状態にあるかを調べる簡単な検査です。

労働安全衛生法が改正され、労働者が50人以上居る事業所では、2015年12月から毎年1回、この検査を全ての労働者に対して実施することが義務付けられました。



何の為にやるの?

労働者が自分のストレス状態を知ること、ストレスをためすぎないように対処したり、ストレスが高い状態の場合は医師の面接を受けて助言をもらったり、会社側に仕事の軽減などの措置を実施してもらう等のもので『うつ』などのメンタルヘルス不調を未然に防止する為の仕組みです。

当社では、該当する事業所が東京浦安工場です。実施に向けた調整を現在進めており、詳細が決まり次第告知させていただきますので、社員の皆様 ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

潮見の今

繁忙期の今、日本ステージの部材拠点である潮見倉庫ではどのようにこの時期を乗り越えているのでしょうか?

8月上旬から始まる日産スタジアムの現場を含め、8月は部材の枯渇が懸念されています。また、現在ツアーが多い為、ラッシング等の小物や黒幕が潮見に無い状態が続いています。そこで、潮見倉庫では大型現場を含め早めに部材表を提出してもらい、準備を行うことで繁忙期の慌ただしい状況を回避しようと努力しています。

潮見倉庫では夏を乗り切る為には上記の事を踏まえて、どれだけ焦って作業したとしても熱中症などで倒れてしまうと作業が止まってしまうので、ちゃんとした食事と水分補給を行い、体調管理をしっかりとすることが大切だと倉庫管理の小林さんは語っていました。